

和歌山県内における図書館の連携
－和歌山大学図書館の取り組み－

令和4（2022）年3月

和歌山大学図書館

1. 大学等図書館、公共図書館との連携

1.1 和歌山地域図書館協議会について

平成 8 (1996) 年 10 月、和歌山県内の図書館及び図書室等の緊密な連携のもとに、図書館事業の充実と生涯学習の発展に寄与することを目的として、和歌山大学の呼びかけにより、「和歌山地域図書館協議会」が発足した。

平成 13 (2001) 年 10 月、「Web 上の仮想の図書館」として、「和歌山地域コンソーシアム図書館」を設立した。これは、大学、公立、高等学校図書館の蔵書を一括で横断検索できるようにしたもので、システムの開発、管理維持は和歌山大学が担った。館種を超えて一括で横断検索する仕組みは当時先進的であったが、物流体制が整備されておらず、現物貸借の実績は伸び悩んだ。その後、システムの維持が難しくなり廃止、2019 年 1 月から県立図書館が横断検索サービスを提供している。

平成 26 (2014) 年度から、新たに連携事業の取り組みを開始、平成 28 (2016) 年には諸規定を整理し、新たに「和歌山地域図書館協議会事業実施要項」を策定した。

・加盟館 (2021.9 現在)

和歌山大学図書館 * 幹事館

和歌山県立医科大学図書館 (紀三井寺館、三葛館、伏虎館)

近畿大学生物理工学部図書館

高野山大学図書館

和歌山信愛女子短期大学図書館

和歌山信愛大学図書館

和歌山工業高等専門学校図書館

東京医療保健大学附属和歌山図書館

和歌山県立図書館

・所蔵資料の活用 (和歌山地域図書館協議会事業実施要項 第 5 条)

加盟館は、協力して次の事業を実施するよう努めるものとする。

- (1) 所蔵資料等に関連した講演会
- (2) 所蔵資料等に関連した展示会
- (3) 地域資料等のデジタル化・公開
- (4) 加盟館の所蔵する資料の分担保存
- (5) その他必要な事業

1.2 連携事業の推進（平成 26（2014）年～）

平成 26（2014）年から共同展示事業、平成 27（2015）年から地域住民向けのフォーラムを開始した。

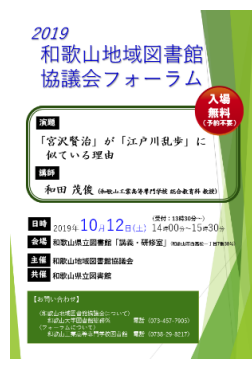
・実施状況

年度	開催日	種別	内容
H26 2014	県立 7/30-8/31 和大 9/9-30 高専 10/6-27 高野山 11/4-29	巡回展	世界遺産登録 10 周年記念 巡回展「紀伊山地の霊場と参詣道」
H27 2015	4/10-5/21	展示	高野山開創 1200 年 企画展「高野山をめぐる歴史と文化」
	10/31	講演	フォーラム「高野山をめぐる歴史と文化」 記念講演「西行と高野山」 下西忠（高野山大学文学部教授・図書館長） 資料紹介「高野山大学図書館所蔵の古典籍 - 西行の時代の資料を中心として -」 木下浩良（高野山大学図書館課長） （松下会館/参加 31 人）
H28 2016	9/9-10/1	展示	企画展「和歌山と医学の広がり」
	10/1	講演	フォーラム「華岡青洲とその門人たち」 特別講演「医聖華岡青洲とその生涯」 池田章（医聖華岡青洲顕彰会顧問） 資料紹介「門人からみた春林軒における青洲の医療」 高橋克伸（元和歌山市立博物館副館長） （松下会館/参加 35 人）



H29 2017	7/9	講演	講演 第一講「透明人間」は可能か？ 第二講「電波で？再生可能エネルギー」 浅居正充（近畿大学生物理工学部図書館長） （松下会館/参加 27 人）
	11/10～12 月 末	展示	南方熊楠生誕 150 周年 企画展「和歌山と熊楠」
H30 2018	7/14～8/26	展示	和歌山城天守閣再建 60 周年 企画展「和歌山のシンボル 和歌山城－焼失から再建まで－」
	11/17	講演	講演「ゴジラと原子力～映画に描かれた原水爆と原発」 伊藤宏（和歌山信愛女子短期大学生活文化学科教授） （和歌山信愛女子短期大学セシリアホール/参加 104 人※公開講座と共催）
R1 2019	10/22	講演	講演「『宮沢賢治』が『江戸川乱歩』に似ている理由」 和田茂俊（和歌山工業高等専門学校総合教育科教授） （県立図書館/参加 31 人）
	9/2-10/22	展示	講演テーマにちなんだ展示を各館で開催
R3 2021	2/7	講演	講演「モーツァルトの晩年様式について－新たな展開と失われた可能性－」 遠藤 史（和歌山大学学術情報センター図書館長） （オンライン開催/参加 26 人）
	1/18-2-7	展示	講演テーマにちなんだ展示を各館で開催

※R2（2020）は全国図書館大会和歌山大会開催のため休止



1.3 研修機会の提供、合同研修の開催

年度	開催日	主催	内容
H27 2015	3/4	和大	講演会「図書館の資料保存－害虫・カビを防ぐ－」 講師：木川りか（九州国立博物館科学課環境保全室長） （参加 46 人）
H28 2016	8/31	和大	「図書館における資料保存」講義と実習 < 国立国会図書館 講師派遣型研修

H29 2017	7/5	県立 和大	<p>研修会「地域史料の保存と活用～災害に備える」 事例発表①「那智勝浦町の災害資料保全の取組み」 寺本尚史（那智勝浦町教育委員会 教育次長） 事例発表②「地域資料デジタル化の活用事例」 田山健二（TRC-ADEAC 株式会社 代表取締役社長） 講義「災害時に図書館が果たすべき役割～地域史料の保存と活用～」橋本唯子（和歌山大学図書館 特任准教授） 情報交換会</p>
	9/1	和大	<p>「そのとき図書館はどう動くか？～大規模災害時における対応及び事前準備について～」 講演1「平成 28 年熊本地震に対する熊本大学附属図書館の対応について」 濱崎千雅（熊本大学附属図書館 図書館課副課長） 講演2「災害時における歴史資料の救援・保全」 橋本唯子（和歌山大学図書館 特任准教授） ワークショップ（90 分）「大震災発生～その時図書館は」 鈴木光（減災アトリエ 主宰） （参加 31 人/国立大学図書館協会近畿地区事業）</p>
H30 2018	6/20	和大	<p>図書館フォーラム「自分たちの図書館をつくる」 基調講演「生徒がつくる、司書がはぐくむ学校図書館」 成田康子（北海道・札幌南高等学校司書） 報告「公共と学校の一体的運営を目指して」 杉本和子（和歌山県・有田川町地域交流センター） 報告「アメリカ・ポートランドの図書館とまちづくり」 渡部幹雄（和歌山大学図書館長） （参加 43 人）</p>
H31 2019	8/28	和大	<p>研修会「資料を救う～水損資料への対応」 講演「被災資料の救出について～その歴史と修復技術の進展」 橋本唯子（和歌山大学准教授） 講演「和歌山県内における被災資料のレスキュー活動」 浜田拓志（歴史資料保全ネット・わかやま 世話人・奈良文化財研究所埋蔵文化財センター客員研究員） （参加 17 人）</p>
R3 2021	12/9	和大	<p>図書館フォーラム「館種を超えて連携する図書館～海外の事例と和歌山の取組み」 講演「館種を超えた図書館の連携～海外の事例と和歌山での実践」 渡部幹雄氏（元和歌山大学図書館長） 報告「和歌山県高等学校学校図書館研究会学校司書部会の歩み」 西座裕美氏（和歌山県立熊野高等学校学校司書） 「和歌山地域図書館協議会の取組み～共同展示を中心に」 木下浩良氏（元高野山大学総合学術機構課長） 報告「県立図書館の市町村支援」 足立有希子氏（和歌山県立図書館司書）</p>

2. 県内図書館、子ども読書活動の支援

年度	開催日	内容
H26 2014	1/18	きのくに子どもの読書活動ネットワークフォーラム 提言「地域における子どもの読書活動支援」：渡部幹雄（館長）
	2/14	講演「図書館とまちづくりの可能性」／放送大学和歌山学習センター・和歌山県立図書館 講師：渡部幹雄（館長）
	3/7	那智勝浦町「なちかつ未来塾」 講師：渡部幹雄（館長）
H27 2015	6/24	和歌山県公共図書館協会研修会 講演及びワークショップコーディネーター：藤井亜希子（職員）
	8/3	日高地方学校図書館教育研究会「学校図書館の活性化をめざして」 夏季研修 講師：渡部幹雄（館長）
		那智勝浦町第1回学校司書との連携部会 講演「学校図書館（室）の近未来像」 講師：渡部幹雄（館長）
	和歌山市民図書館講演会「みんなでつくろう未来の図書館」 講師：渡部幹雄（館長）	
H28 2016	8/8	「子どもの読書活動リレーフォーラム in なちかつうら」第1回フォーラム 講師：藤井亜希子（職員）（参加約30人）
	11/19	「紀州っ子読書活動推進フォーラム」 講師：渡部幹雄（館長）
H29 2017	6/6,2/8	平成29年度学校司書の資格・養成の在り方や資質能力の向上等に関する調査研究事業検討会 参画：渡部幹雄（館長）
	10/30	「図書館基礎講座2017 in 関西」 第一部講師：渡部幹雄（館長）（参加32人）
	1/21	「平成29年度きのくに子供の読書活動ネットワークフォーラム」 企画運営委員：渡部幹雄（館長）（参加85人）
	1/24	平成29年度日高地方市町教育委員研修会「図書館と教育の基盤づくり」 講師：渡部幹雄（館長）
	9/13, 2/27, 2/10	「子どもの読書活動リレーフォーラム in なちかつうら」 企画運営委員、トークセッション：渡部幹雄（館長）（参加37人）
	3/13	橋本市図書館勉強会「明日の図書館を考えよう!!」 講師：渡部幹雄（館長）
H30 2018	4/17	橋本市図書館職員等研修会及び第25回橋本市図書館講座 講師：渡部幹雄（館長）
	5/19	
	7/27	串本町図書館関係者向け研修会「読書活動を推進していくためには」 講師：渡部幹雄（館長）（参加31人）

	8/9	第 21 回近畿学校図書館夏季セミナー和歌山大会特別分科会講演 「よりよい読書環境を求めて」 講師：渡部幹雄（館長）
	9/19	紀の川市社会教育委員会議研修会（テーマ：公立図書館の現状とあり方） 講師：渡部幹雄（図書館長）
	12/2	「きのくに子供の読書活動ネットワークフォーラム」 企画運営委員、トークセッション：渡部幹雄（館長） （参加 117 人）
	2/10	「子どもの読書活動リレーフォーラム in なちかつうら」 企画運営委員、トークセッション：渡部幹雄（館長） （参加 58 人）
R2 2020	12/23	東牟婁地方教育委員会連絡協議会第 3 回指導室学習会「実践！ビブリオバトル」（オンライン開催） 講師：藤井亜希子（職員）
R3 2021	12/8	九度山町オンライン研修会「学校図書館と子どもの読書、くどやま森の童話館等について」 講師：渡部幹雄（元図書館長・本学名誉教授）
	12/9	那智勝浦町研修会「学校図書館と子どもの読書について」 講師：渡部幹雄（元図書館長・本学名誉教授）

3) 月刊日付休刊

日刊 熊野新聞

令和25年10月3日第3種郵便物認可 ©



和歌山大学附属図書館の渡部幹雄館長
12日夜、新宮市の井の沢隣保館

良い街に良い図書館

和大の渡部幹雄教授が講演

新宮市

「図書館は役所や喫茶店ではない」と述べ、高齢者は暑い部屋を喜ぶ、おしゃべりな空間が好きで人がいれば苦手な人もいる、赤ちゃんも一緒に本を読める部屋があればなどと述べた。
(龍谷 亘)

和歌山大学附属図書館の渡部幹雄館長が12日夜、新宮市の井の沢隣保館で「図書館の目指すもの（地域と共に歩みながら）」をテーマに講演した。「住みやすい場所には良い図書館があり、人が集まってくる」と述べ、最も重要とみるスタッフを育て、地域で盛り上げてほしいと呼び掛けた。

新宮市は現在、文化複合施設建設事業を進めていて、平成30年度には旧丹鶴小学校跡地に新図書館を完成させる計画だ。環境問題研究会12月例会で講演した渡部館長は、図書館は完成後が最も大事で、建設費がかかるとも有効に活用されれば市民も納得すると説明。二部の人だけの図書館は成長しない。住民に信頼され、お金を住民に還元できる図書館にしてほしい」と斬えた。

世界一図書館を利用しているフィンランドは、学力も世界一であることや、10階建ての図書館があるアメリカ・シアトルからはマイクソフト、アマゾン、スターバックスなど世界的な大企業が誕生していることを紹介。「図書館が知的刺激を生み出す装置になっている」と述べた。

利用者目線に立つこと、建設計画や運営をオーダーメイドで進めることなどを挙げた。図書館の命は「運営」である」と指摘し、優秀なスタッフを育て、子どもから大人まで飽きられない図書館にすることを提案した。

熊野新聞 2015 年 12 月 16 日（画像は熊野新聞社提供）

3. 地域支援

県内の多くの自治体で講演活動等を実施してきたが、特に那智勝浦町、九度山町では、受託研究を推進するなど継続的な活動をおこなった。

3.1 那智勝浦町

3.1.1 受託研究等の推進（研究代表者：渡部幹雄図書館長）

H28 那智勝浦町の「台風12号災害の記憶・記録を残す」

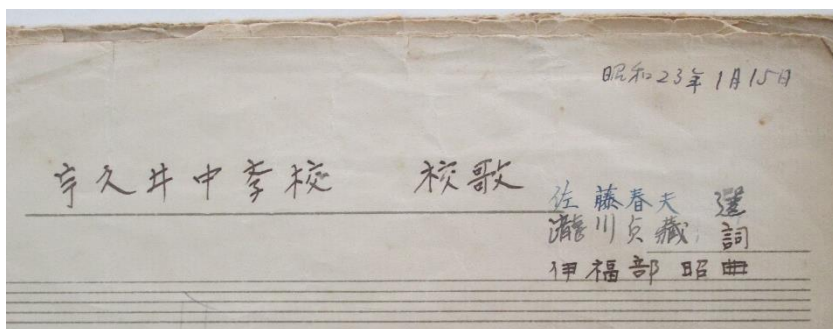
- (1) 台風12号水害にかかる総務課所蔵資料等の整理
- (2) 懸泉堂資料の概要調査

H29 地域資料の収集・整理及びまちじゅうミュージアム推進研究

- (1) 懸泉堂資料の収集・整理
- (2) 災害資料等の収集・整理
- (3) 図書館及び町施設の活用方策の研究

・図書館振興財団助成事業にかかる佐藤春夫原稿修復

受託事業と関連して、町内の小中学校に残されていた文学者佐藤春夫の原稿6点について、修復したのち、デジタル公開した。



3.1.2 学校図書館等の支援

那智勝浦町では、平成27（2015）年に学校司書2名を採用し、学校図書館の活性化を推進していた。渡部図書館長が講演講師を務めたことをきっかけとして、古い本の廃棄、配架、展示など現地でのアドバイスをはじめ、研修講師の紹介など、様々な形で積極的に支援した。また、平成27（2015）年から平成30（2018）年まで図書館アドバイザー、図書館協議会委員も務め、学校図書館だけでなく、図書館活動や子ども読書活動全般についての助言もおこなった。令和2（2020）年には、職員が東牟婁地方学校図書館司書の研修講師を務めるなど交流が継続している。

3.2 九度山町

3.2.1 受託研究等の推進

- ・「連携協力に関する覚書」の締結（平成 28 年 4 月 1 日）
 - （1）地域資料のデジタル化に係る連携事業
 - （2）教育・文化及び生涯学習の振興に資する事業
 - （3）人材育成及び人的交流
 - （4）その他、九度山町が必要と認める事業
- ・受託研究「九度山まちじゅうミュージアムの推進研究」（研究代表：渡部幹雄館長）
 - （1）地域資料デジタル化に関する研究
 - （2）町遊休施設の活用方策の研究

3.2.2 「くどやま森の童話館」の新設支援

遊休施設活用の一環として、古沢幼稚園を拠点として活用しながら、新設する童話館の資料収集や家具等の開発をおこなった。

- ・資料収集・整理（古沢幼稚園）



- ・森が舞台となった物語絵本、木をテーマとした絵本、自然観察の助けになる本など、「森の童話館」にふさわしい本を選定し、装備や配架を支援



- ・レコードの寄贈を受け、タイトル等を入力した受入リストを作成



- ・和歌山産の檜を活用したテーブルや低書架、レコード架等を開発



森の童話館は平成 29 (2017) 年 10 月 1 日にオープンした。平成 31 (2019) 年以降は訪問機会が減っていたが、令和 3 (2021) 年 12 月 8 日に開催した九度山町との懇談会 (オンライン) において、活発に活用されている状況を確認することができた。

「くどやま森の童話館」とのかかわりは、父のレコードコレクションについて渡部図書館長（当時）に相談を持ち掛けたことで始まった。私の父は長野県安曇野市で内科医院を営むかたわら、趣味であるクラシック音楽鑑賞の一環として長年LPレコードを買い集めていたのだが、やがて引退し、亡くなった後も、これらのレコードは主な家の一隅に置かれたままになっていた。この状況を何とかしようと、思い切って和歌山大学図書館への寄贈を打診してみたのである。

残念ながらこの可能性は実現しなかったが、代わりに渡部先生から魅力的な提案をいただいた。九度山町の山中に美しい木造校舎の小学校（休校中）があり、それを生涯学習的な施設にリノベーションする構想が持ち上がって、先生も関わっておられるのだという。この施設にレコード鑑賞ができるような場所を設けてはどうかという提案であった。九度山は古くは真田氏が滞在していた歴史を持ち、信州と特別な縁がある。ありがたくお誘いに乗ることにした。

埃だらけになった大量のレコードはこうして、安曇野から和歌山大学図書館まで運ばれてきた。ここでレコードの目録を作成する一方、施設運営にあたる九度山町教育委員会との連携の下で、現地では施設のリノベーションが進められた。こうして半年以上の準備期間を経て完成したのが「くどやま森の童話館」である。オープンは2017年の10月。当日は記念式典の後、ミニコンサートや童話の朗読会が行われ、華やかな門出となった。九度山町の皆様方も多くお見えになり、テレビや新聞でも当日の様子が報道された。

それから4年余り、今はコロナ禍に見舞われつつも、「くどやま森の童話館」は着実に歩みを続けてきたと聞く。賑わうのは桜の時期、そしてハイキングの季節である（すぐ横を高野参詣道の一つ、世界遺産の黒河道が通っており、ハイキングの途中に立ち寄る方も多）。館内は渡部先生プロデュースの木製家具のテイストで統一され、本棚のカラフルな絵本と相まって、親密な雰囲気溢れる。レコードコレクションのある部屋は、地元の方が寄贈してくださったステレオセットのおかげで、素敵なりスニングルームになった。窓からは可愛らしい校庭が見える。

私も時折この場所を訪ねることがある。木々の香りを感じ、管理人さんと話を交わし、そしてレコードの置かれた部屋に入ってみる。子どもの頃、未知の世界への扉だったものたちが今も棚に並んでいる。私は流れ去った時間を思い、同時にこの空間を実現してくださった渡部先生はじめ地域の人々の連携の力に、改めて感謝の念を抱くのだ。

5. 図書館フォーラム「館種を超えて連携する図書館－海外の事例と和歌山の取り組み」

和歌山大学図書館のこれまでの取り組みを振り返るとともに、県内で図書館間連携にかかわる様々な立場からこれまでの取り組みを報告いただいた。和歌山地域図書館協議会の活動が活発化したことなど、和歌山大学図書館の近年の取り組みが一定の評価を得た。

日時 令和3（2021）年12月9日（木）

場所 和歌山大学図書館3階マルチルーム1

講演「館種を超えた図書館の連携－海外の事例と和歌山での実践」

渡部幹雄氏（和歌山大学名誉教授・元和歌山大学図書館長）

報告「和歌山県高等学校学校図書館研究会学校司書部会の歩み」

西座裕美氏（和歌山県立熊野高等学校学校司書）

報告「和歌山地域図書館協議会の取り組み－共同展示を中心に」

木下浩良氏（元高野山大学総合学術機構課長）

報告「県立図書館の市町村支援」

足立有希子氏（和歌山県立図書館司書）



別添：渡部幹雄先生講演録